

様式 2

教 科	種 目	発 行 者
保健体育	保健体育	大修館

調 査 項 目	意 見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・知識の習得に向け、単元や単位時間ごとの学習内容の分量や学年内の配列が適切であり、「トライ」や「チャレンジ」など、発展性が十分配慮されている。 ・終末の「トライ」で自分の考えをまとめ、意見交流する活動を設定するなど、言語活動が充実するよう配慮されている。 ・「クエスチョン」で単元の学習内容に目を向けさせ、本文や図で大切なことを調べ、「コラム」で理解を助けるなど工夫があり、体験的な学習や問題解決的な学習が行えるよう配慮されている。 ・「トライ」や「チャレンジ」、「活用」などのコーナーで補足的、発展的な学習ができるよう十分配慮されている。
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・文章のまとめや図の内容など、健康・安全に関する学習意欲を喚起するよう工夫され、量も適切に配置されている。 ・生徒が興味・関心をもって読み進め、自ら課題解決ができるように「クエスチョン」で疑問を投げかけ、資料で課題解決に取り組めるよう十分に配慮されている。 ・学んだことを日常生活での実践に生かすことができるよう「トライ」「チャレンジ」を設けるなど十分配慮されている。
3 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・人生を健康で豊かなものにしていくための内容がわかりやすくまとめられている。また、中学生が地元で活躍する事例を掲載するなど地域の一員であることを自覚できるよう配慮されている。
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の大きさ、太字、配色など見やすく配慮されている。また、補足資料や資料を見やすいように配置するなど十分配慮されている。 ・目次、索引はページ番号が色分けされて見やすく、口絵は、今の時代にあったものを掲載するよう配慮されている。
5 総 評	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な知識の確実な習得を図り、それらを活用して思考力・判断力・表現力が育成できるよう、内容、分量、配置などが適切である。 ・主体的に課題解決が進められるように、導入で問題意識をもち、資料を読み取り、自分の生活への着目ができるよう各コーナーを設けるなど、十分に配慮されている。